

記載年月日を記入する線を引く。
西暦、月、日を正しく記載。

分かりやすい実験名をつける。
目的も記載するとよい。

20年1月27日

【実験① 酸化チタンの酸化作用の確認】

(月)

酸化チタンに酸化力があるかどうかを確認するために行った。

手順

1. 酸化チタン0gをはかり取り、シャーレに入れる。
2. 紫外線照射器(△△株式会社製 型番 A12-34 ピーク波長 3××nm)で○分間紫外線の照射を行った。

●分間に変更

訂正は二重線で行う。

使用した機器の正式名称や型番を記載しておく、論文作成時に便利。

予想

酸化チタンには酸化力があるため、〜〜となるであろう。

結果

〜〜となった。⇒予想と違う。○×が原因か。□■装置が欲しいです！

参考文献は詳細に。

気づいたことや購入して欲しい物品があったら記入

【調査】

酸化チタンとは・・・

・・・・・・という結果が得られている。

「論文タイトル」 山田 太郎, 鈴木 花子 ほか
論文が掲載されていた書籍名等 (掲載年) P.O

論文の場合

光触媒とは・・・

・・・・・・である。

「書籍のタイトル」 佐藤 次郎 著 出版社 P.X

書籍の場合

紫外線とは・・・

・・・・・・のような効果がある。

ホームページの場合

「ホームページ名」 http://アドレス 20年1月26日閲覧

【感想・疑問・自己評価】

〜という現象についての理解が不十分である。より一層調査を進める。

A・(B)・C・D

担当の先生に検印をいただく。

検印

日付をまたぐ場合は次のページに記載。
ノートを記載したら感想・疑問を最後に記載し、4段階で自己評価をしよう。